

【5月】

体験農業たまねぎ収穫祭

運営している西宮体験農業倶楽部にて、新玉ねぎの収穫祭を行いました。今回は、赤玉ねぎ＆ネオアースという品種を収穫したその場で、コロナの影響で密を避けるため現地での試食はないイベント開催となりましたが、短時間でも参加頂いた方々には、屋外で体を動かすことと相まって楽しんで頂けたと思います。赤玉ねぎは、スーパーでの取り扱いがまだまだ少ない品種なので大変喜んでいただけました。

今年はコロナ感染抑制の為の施策を行うため参加者の制限をすることも多々ありますが、NPO法人としてできる限りの活動を続けていきます。



【6月】

体験農業じゃがいも収穫祭

今回栽培してたのは、北海道産種じゃがいものメークイン 7月間近ということもあって、ジャガイモの土堀はみんな汗だくに。。。自然の中でかく汗は、なんか気持ちいいですね。とは言え、感染予防としてマスクなど着用している為、熱中症にならっては大変ということで、水分補給も適度に行ながらの作業となりました。感染防止策として、午前と午後に開催を分けて実行した為、少人数体制ではありました。自然の中で親子で過ごす時間は、テーマパークなどとは違って、連系作業での一体感が出来ますね。



【7月】

体験農業トウモロコシ収穫祭

夏の人気野菜と言えば「トウモロコシ」。

収穫時期が非常に短い野菜である為、収穫イベントの開催の調整が難しく、今年はなんとか開催が出来ました。

熱を通すと非常に甘みが出る野菜であるトウモロコシは大変人気です。もぎ取るだけという収穫のしやすさも人気の要因でしょうか。とは言え、気温が高い中での収穫祭となりましたので熱中症対策もしっかりと行ながらの開催となりました。



【8月】

市民共同発電の点検とメンテナンス

兵庫県の「H28地域主導型再生可能エネルギー導入促進事業」に採択されている太陽光発電所の運転開始から6年目。今回は、発電ロスの影響となる雑草除去と今後のメンテナンス作業の軽減の為に防草シートを敷く作業を行いました。

20年間運転するシステムになりますので、健全な設備の運営管理と損失を最小限になるよう努めています。



【9月】

農山漁村活性化事業

農山漁村活性化応援事業の「「食と農と環境の輪」を鷲林寺地区農家と都市部一般市民と共に繋ぐ連携活動」」として鷲林寺農地で実施している農業体験として、落花生の収穫祭を行いました。千葉県などとは違い、関西ではあまり収穫体験としては馴染みのない野菜です。

実は、土の中でできる野菜であることを知らない方もいらっしゃいましたが、楽しく収穫出来ました(^_-)☆



【10月】

さつまいも収穫祭

運営している西宮体験農業倶楽部にて、さつまいも(鳴門金時)の収穫祭を行いました。なんとか今年も無事に育ってくれました。収穫日は秋晴れの天候の中、参加された親子のご家族皆さんでせっせと収穫に取り組みました。土を掘り起こすという作業は最近の日常生活ではない皆さん体験できないこともあって、よくも悪くも土まみれになりながらの収穫でした(*^_^*)

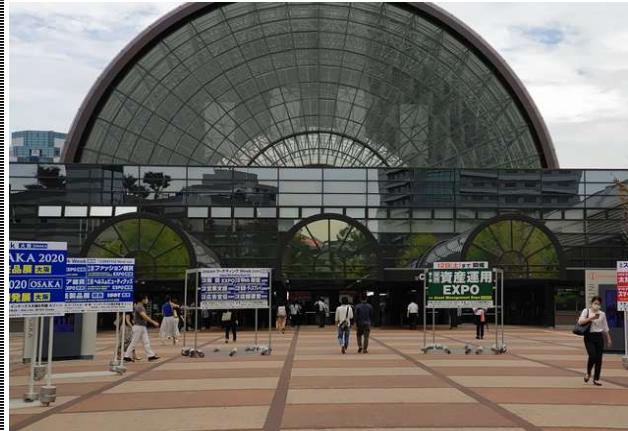


【11月】

再生可能エネルギー市場の視察

スマートエネルギーWeek2022にて関西の発電展・PVEXPO等の基調講演を傍聴しました。高齢化する農地地域でシェアリング活用など、最新の動向や市場を確認し市民の方へ啓発事業にて情報を発信していきます。

近年では、ソーラーシェアリングにおける農地法の緩和などがあり、農業人として若い人が小売り物流以外での収益または、経費コストカットができる仕組みが再注目されています。今後さらに広がれば1次産業の新たな発展が見込まれるため、制度の今後の簡素化に期待です。



※掲載写真はイメージの為、2020年度写真です。

【12月】

体験農業だいこん収穫祭

運営している西宮体験農業倶楽部にて、「だいこん収穫体験」が行われました。育てた大根は、約250本。今年は9月以降温暖だったため、比較的育ちもよく太った大根が収穫できました。また、収穫した大根の一部は子ども食堂さんへ寄付させて頂きました。子ども食堂を利用するこども達に美味しく食べてもらえると嬉しいですね。収穫祭に参加したご家族には、炊き大根を食べてもらいました。コロナも3年目となり、ようやく現地試食ができました。産地地消、究極の新鮮野菜を堪能してもらいました。



【12月】

体験農業白ネギ収穫祭

農山漁村活性化応援事業の「「食と農と環境の輪」を鷺林寺地区農家と都市部一般市民と共に繋ぐ連携活動」」として鷺林寺農地で農作体験として「白ネギ収穫体験」が行われました。地元農家さんと協働して育てた白ネギは肉厚で甘みがある人気の野菜。あいにくの小雨の中での収穫祭開催となりました。冬の栽培は成長が鈍化しますが、寒さに凍るまいと野菜自身が糖分を多く出す為、甘みが増します。現地試食では皆さんには大変喜んでもらえた収穫祭でした。



【1月】

市民共同発電の点検とメンテナンス

兵庫県の「H28地域主導型再生可能エネルギー導入促進事業」に採択されている太陽光発電所の運転開始から6年目。近年局地的な災害や盗難事件が起きやすい状況から、遠隔関しカメラの設置作業を行いました。毎日現場には行けなくても監視装置があれば何かあった時でも迅速に対応が可能です。20年間運転するシステムになりますので、健全な設備の運営管理と損失を最小限になるよう努めています。



【3月】

CO2削減活動

リサイクルの促進、CO2の削減を目的としたエコキップ運動をスタートして約3年。

今年もイベント時参加者の型や他協賛企業様から回収したキャップをエコキップ推進協会さんへ送る準備が整いました。コロナ影響で発送は、4月以降となってしまいますが、当団体の環境保護活動とNPO法人エコキップ推進協会さんが4つ目の目的とされる障がい者・高齢者雇用促進の架け橋活動になるよう今後も継続して活動していきます。

